

大牟田3駅を核としたまちづくり



動画視聴



自民・未来クラブ
光田 茂 議員

市長の思い描くまちづくり

問 市長の選挙戦では、三つのまちづくりを掲げられた。その具体的な内容を聞きたい。

答 若者が夢を持って働くまちづくりでは、イノベーション創出拠点づくり、AI・IT企業や研究開発型企業の積極的誘致など。子育て世代に魅力的なまちづくりでは、待機児童ゼロや子ども医療費助成の継続発展と、ESDやユネスコスクールの取り組みとブランド化や小中一貫校の開設。安心して元気に暮らせるまちづくりでは、地域資源を生かした広域観光振興や、スポーツを活用した交流人口の増加に取り組み、災害に備えた自助・共助・公助の役割に応じて必要な支援を行い、十分な災害対応体制を整える。

大牟田3駅を核としたまちづくり

問 新大牟田駅南側産業団地の整備では、まちづくりの観点を持って、情報関連企業やホテルの誘致など本市の取り組みが弱かった産業の誘致を

すべき。また、交通アクセスの改善と新幹線さくらの停車本数増などJRへ要望すべきと思うが。

答 このエリアは、本市の重要な広域交

流拠点であり、宿泊施設をはじめ飲食店や物販などの商業サービス関連産業の導入に取り組む。産業用地については製造業のみならず、情報関連産業や研究開発型企业などみずからトップセールスを行い、多くの若者が地元で働けるよう取り組んでいく。

また、交通アクセスも検討を進め、さくらの停車本数増も引き続きJR九州に要望していきたい。

問 大牟田駅周辺の整備で東口にホテルを誘致すべきでは。

答 新たな宿泊施設の誘致が必要であると考えます。

特に大牟田駅はJRと西鉄を結ぶ交通結節点であり、駅東口のシティコート等の活用に向け協議を進めている。

学校教育の充実

問 市立学校適正規模・適正配置計画第2期実施計画で松原中学校を特色化、継続させるに至った経緯は。

答 まちづくりの視点からも検討し公共交通機関の利便性が高く、今後も人口密集が続く市中心部の駅西側の都市機

能が大切と考えた。また、小中一貫校を推進することで学力向上や英語教育の充実を松原中学校校区で図りたい。

大牟田市総合体育館整備基本計画

問 今年度策定予定の総合体育館建設基本計画の進捗状況を聞きたい。

答 市民のスポーツ活動、健康づくりの新しい拠点となるよう、機能や規模、整備手法の課題の整理を行っている。

財政負担軽減のため、国の補助制度の活用やローコスト・工期の短縮など事業費の圧縮につながる工法も検討等を行い、慎重に取り組みたい。



現在の市民体育館 S49築

東京2020オリンピック

問 本市の聖火リレーへの対応を聞きたい。

答 2020年5月12日に福岡県のスタート地として、市役所前から諏訪公園までのルートが発表された。

聖火ランナーの一人は、大牟田高校柔道部の森健心さん。今後、走行ルートの安全確保や警備計画を警察署や関係機関と協議を進め、万全の体制を整え、市民とともに盛り上げていきたい。